

イ 参加行事

部門	区分	行 事 数	参加者(点)数	観 覧 者 数
音 楽		7	1, 676	6, 227
美 術		25	3, 254	32, 275
舞 踊		8	609	10, 300
そ の 他		6	1, 736	6, 862
	計	46	7, 275	55, 664

3 芸術鑑賞の機会の確保

(1) 移動芸術祭・巡回公演

中央の優れた舞台芸術を鑑賞する機会の少ない県民のために、文化庁が派遣する公演を実施し、芸術文化の振興を図った。

演 目	公 演 团 体	期 日	会 場
邦楽・邦舞	日本舞踊協会	9月14日	喜多方プラザ文化センター
オペラ	二期会オペラ振興会	10月3日	喜多方プラザ文化センター
オーケストラ	札幌交響楽団	11月17日	二本松市文化センター

(2) 青少年芸術劇場

青少年(14~19歳)に対し、その年齢に応じた、文化庁が派遣する舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、その豊かな情操の涵養を図り、健全な成長に役立てる目的として開催した。

演 目	公 演 团 体	期 日	会 場
合唱	東京混声合唱団	7月26日	勿来市民会館
文 楽	文 楽 協 会	8月27日	須賀川市文化センター

(3) 中学校芸術鑑賞教室

中学生の情操の涵養と芸術活動への参加の機運を醸成するため、文化庁の派遣する舞台芸術を公演して芸術鑑賞及び表現活動の機会を確保し、中学生の健全育成を図ることを目的として開催した。

会場及び参加者 原町市立原町第一中学校 生徒795名

公演種目 演劇

公演団体 劇団風の子

期 日 7月1日

(4) 家庭劇場

本格的な文化施設を有しない地域の県民のために、優れた舞台芸術を巡回公演して、家族ぐるみで芸術を鑑賞することを奨励し、豊かな家庭づくりを進めるとともに、地域文化の振興に役立てる目的で県内14ヶ所で開催した。

ア 主 催

福島県教育委員会、財福島県文化センター、開催地教育委員会、財日本青少年文化センター、財日本児童演劇協会

イ 公演内容

音楽公演

タイトル	トーキン・ファイブの愉快なコンサート
公演団体	東京金管五重奏団
入場者数	2, 320名(4公演)
児童劇公演	
タイトル	南の島の少年 マウイ・チキチキ
公演団体	人形劇団 ひとみ座
入場者数	5, 366名(10公演)

(5) 福島県芸術鑑賞教室

成長期にある子供たちに優れた芸術を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性・情操の涵養に役立てるとともに、将来本県文化の振興を担う人材の育成を図ることを目的として実施した。

種 目 オーケストラ

公演団体 オーケストラ教室管弦楽団

期 日 11月19日、20日 4公演

会 場	参 加 校	参 加 者 数
いわき市立平第一中学校体育館(2公演)	平第一小学校・平第二小学校 4~6年生、平第一中学校1~3年生	1, 594名
富岡町総合体育館(1公演)	富岡第一小学校・富岡第二小学校4~6年生、富岡第一中学校・富岡第二中学校1~3年生	1, 454名
飯館中学校体育館(1公演)	草野小学校・飯桶小学校・白石小学校4~6年生、飯館中学校1~3年生、相馬農業高校飯館分校1~3年生	1, 252名

(6) 第15回県展移動展

地方に優れた芸術文化を紹介することによって地方特有の文化を高めるとともに、自ずから文化を創造する力を育てる目的で、昭和44年度から実施してきた「地方巡回美術展」を昭和52年から内容の充実と部門の拡大を図り、「県展移動展」と名称を改めた。

本年度は15回目で、展示した100点の作品は、第45回記念県展の招待及び授賞等の作品であり、多彩で質の高い内容により各会場とも好評を博した。

ア 期日、会場、観覧者

6月30日~7月3日	飯館村立草野小体育館	1, 150名
7月6日~9日	大熊町公民館	900名
7月13日~16日	伊南村民会館	816名
7月20日~23日	西郷村文化センター	585名

イ 展示数

日本画20点、洋画35点、彫塑15点、工芸美術15点、書15点、計100点

4 文化振興基金の充実と活用

県民の文化活動の活発化に伴い、文化振興基金の利用も多く、県民の文化活動促進のための原動力となった。

また、文化活動に関し優れた成果を収め、本県文化の普及・向上・保存及び伝承に貢献した個人を顕彰した。